

重 要

新型コロナウイルス感染者拡大による 卒業式（全日制）中止を含む当面の対応（2020/02/25 発出）

報道等による周知の通り、新型コロナウイルス感染者の拡大状況が一層広まり、本校近郊においても、大変危惧する状況となりました。

このような状況下、様々なお気持ちとご意見があり、「正しい判断」は如何にあるべきか、大変苦慮したところですが、最悪の事態を回避し、生徒の健康と命、さらには卒業生の門出に悔いを残さないよう熟慮を重ねて、次のように当面の学校体制といたしましたので何卒、状況をご理解いただきご協力をお願い致します。

特に、卒業生および保護者の皆様には、胸の痛む判断となりました。心よりお詫びを申し上げます。

なお、この判断が、現在、病と闘われている皆様に、加重の心労をおかけすることは、何よりも心苦しく思うところです。教育機関として、様々な二次被害を招くことがないよう全力で取り組みますので、併せてご理解をいただきたく存じます。

1、状況判断の主な要因

- (1) 本校は、全国、全道および海外からの生徒も数多く在学している実態があり、広い見識での判断を求められている。
- (2) 万一、寮内で発生した場合、その対応は極めて困難となり、取り返しのつかない事態となる。
- (3) 万一感染した場合、発症、検査、治療で一ヶ月以上の時間を要することが現実であることから、特に卒業生においては、進学、就職のスタートに大きな支障をもたらすこととなる。
- (4) 関係機関の方針も、この1～2週間が、感染拡大抑制の瀬戸際との判断があり、その方針を支える責任がある。

2、当面の学校体制の基本方針

蔓延の危機を回避し、可能な限り早期に正常化するために、予防の観点から可能な手立てを早期に実施する。

特に配慮すべきは、卒業生の3月および4月の動向への影響を最小限に留めなければならない事である。

様々な意見の存在は承知するが、後悔の無い判断を、校長の責任で行う。

3、当面の措置

- (1) 本日（2020/02/25）より、当面3月6日（金）までの期間を、全校生徒家庭学習とし、原則登校を控えさせる。
- (2) この期間、すべての学校行事を中止、または延期とする。よって、卒業式も今年度は中止する。
- (3) 学校再開の判断は、3月4日（水）～5日（木）に発表するが、状況により再度の延長もある。最長、年度末・年度始休業（春休み）まで延長する可能性もある。
- (4) 入学式等、年度始めの対応は、3月中旬までの状況を踏まえて、改めて判断する。

4、卒業式の対応

- (1) 中止に至った理由
 - ① 日々深刻化する状況下で、本日が中止の判断最終期限と判断した。
 - ② 全国からの生徒を迎えるには、大きなリスクがあると判断した。
 - ③ 心情的には、是非とも実施したいとの想いは理解できるが、最悪を想定すると、やむを得ないと判断した。
 - ④ 万一、寮内で発症した場合、長期に生徒を留め置かなくてはならないこととなり、そのリスクは大きいと判断した。

(2) 中止にともなう対応

- ①卒業証書の授与および配布物の交付は、別途その方法を通知する。
- ②卒業の事実発生は2020年3月1日(2月29日ではない)をもって、発効する。
- ③関連行事をすべて中止する。

5、寮(希望寮。清温寮)の対応

- (1)原則家庭学習期間を閉鎖する。
- (2)但し、次の生徒は、寮への出入り、宿泊を最短日程で可とする。
 - ①荷物の搬出に要する期間
 - ②帰省等の手段で、要する期間
 - ③留学生等、他に行き場がない生徒の継続利用
 - ④その他、校長が許可した場合

6、通信制課程への対応

通信制課程の卒業式等の取扱は、原則、全日制に準じますが、具体的対応は、別途関係者に通知します。

但し、3月7日(土)の卒業式は中止とします。

酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校

2020/02/25